

2月17日 ~3月7日

21会場で開催

年度末総代懇談会のご報告

昨年6月に通常総代会で決定した年度方針に照らし合わせて、事業や経営、活動状況と決算の見通し、来年度基本方針について報告と、総代の皆さんから意見を出していただく場として開催し、228人が出席しました。

報告内容

理事会より、2013年4月度～2014年1月度までの事業・活動について報告しました。

●アクリフーズ群馬工場製造商品に関するご報告

お詫びと、発生後の経過と原因(容疑者が逮捕され捜査中)、今後の課題について報告しました。

●くらしと生協をめぐるつどい

景気動向、消費税増税、2014年度政府予算、憲法・平和・エネルギー・PPPなど、組合員のくらしに関わる動きについてくわしく報告しました。

●1月度決算、年度決算見通し

1月度までの総供給高は予算を達成、事業経費は予算内で執行し、経常剰余金は、予算を達成しました。2013年度の決算は、供給高、経常剰余金ともに予算を達成する見通しです。

●事業状況

無店舗事業

- 1月度までの事業結果について報告。供給高は、予算に対して約8,000万円上回り、前年実績と比べて、2億4,700万円増加したこと、利用人数は計画を下回りましたが、おひとり一回当たりの利用金額が計画を上回ったため、供給高予算を達成しました。
- 組合員の声に応じて1月度までに71事例、1233人分の要望を実現しました。
- 組合員サポートとともに、春と夏の仲間づくりキャンペーンに取り組み、新たに12,804人が加入されました。(前年比103%)

- タイ産バナナ開始20周年の取り組みとして、「次世代農家のための栽培指導プロジェクト」(支援金13万1,082円)贈呈と生産者との交流がすすみました。



夕食サポート

島本町・高槻市・茨木市・吹田市・摂津市・真面目(一部地域除く)でお届けをスタートしました。

新聞折込みやポストインなどでの申込みが見込みより少なく、計画を下回りました。

今後の拡大計画について報告。

商品安全推進

夕食サポートのお弁当で、製造元の米の仕入れの不正により外国産米が使用された事件以降、下期からDNA検査と工場点検を生協と製造元双方で実施し、国産米であることを確認しました。

商品検査は、おおさかバルコープ商品検査室で新規商品採用前検査、供給前検査、抜き取り検査を実施。残留放射能検査機器による供給前検査を実施し、全て基準値以下であることを確認しました。

経営管理

大規模災害時の事業継続計画(BCP)に基づきマニュアルの策定や安否確認・避難訓練を実施しました。

環境省「エコアクション21」の中間審査を受け「適合」の評価を受けました。配送トラックにドライブレコーダー(運転中の映像記録装置)を設置しました。

組合員活動

1月度までにコープ委員会が18委員会(105人)に加え、地域に活動が広がりました。

商品活動、子育て支援・文化、くらしや福祉などの活動内容を紹介します。

社会的諸問題に関する取り組み

憲法学習会、核兵器禁止アピール署名、PPP学習会の取組みや、特定秘密保護法に対する理事会見解を報告。東日本大震災復興支援の取組みとして、若手ボランティアバスを計13回実施しました。

地域社会づくりへの参加

高齢者見守り活動に関して、8市区町と9つの協定締結や事業者登録を行いました。

行政や社会福祉協議会と協力して「認知症サポーター養成講座」に取り組みました。

特徴的な意見

夕食サポート

「週2～3日での利用や、曜日を選べるようにしてほしい」

無店舗事業

「担当者の対応が丁寧でよい」「担当者が交代する時の引き継ぎが不十分。改善を」「担当者の対応に個人差がある」

商品安全推進

「アクリフーズのような件が起った時には、ホームページ以外でも利用していない人へのお知らせを早く」

機関運営

「総代選出の手続きは、もっと早く知らせてほしい」

組合員活動

「コープ委員などの組合員の活動をもっと知らせしてほしい」

*出された意見は、理事会で行う今年度のもとと来年度の方針づくりに活かし、関係部署で改善を検討します。

NEWS FILE

ニュースファイル

産地見学バスツアー

3月1日(土) 場所:和歌山県株式会社豆紀

納豆好き・苦手の方も興味津々、楽しく学びました♪

「豆工場ってどうなっているの?」と、コープの「北海道の小粒納豆」でおなじみの豆紀さんの工場見学を29人参加で行いました。土曜日開催だったこともあり、親子参加が多く、お子さんたちも興味津々・わくわくしながら、工場内を見学し、納豆のお話を聞き試食もしました。納豆大好きな方だけではなく、納豆は苦手だけれど、身体にいい食品なので家族のために来ましたという参加者もいました。そんな苦手の方へ、豆紀さんからの「キムチと和えると食べやすくなる」などの食べ方紹介が好評でした。「いろんな食べ方があるのね!」「あらたなメニューを試したいね」と、楽しく学びました。

納豆がおいしくなるための生産地での取り組みや、管理を厳しくして安全にこだわること、コープ商品の良さを再確認しました。



納豆ができてからの工程を、くわしく説明してもらいました



参加者の声

●納豆がおいしくなるための生産地での取り組みや、管理を厳しくして安全にこだわること、コープ商品の良さを再確認しました。

震災復興支援レポート

2013年度岩手ボランティアバス参加者のつどいを開催しました

3月8日(土)大阪ビジネスパークの松下IMPホールにて、東日本大震災・被災3周年企画として、おおさかバルコープ・ならコープ・よどがわ生協共同企画で開催しました。よどがわ生協からのボランティアバス参加者より21人が参加しました。岩手大学名誉教授の齋藤徳美氏



東北支援募金 募金方法

注文書のカンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。「1」と記入すると、100円の募金となります。

募金活動報告 (3月21日現在)

東北支援募金

3,019,600円

今後も募金にご協力をお願いいたします

